

平成28年度第1回佐久市総合計画審議会第2部会 議事録

日 時：平成28年8月9日（火）

14：30～16：00

場 所：佐久市役所6階 602会議室

【出席者】相馬部会長、石山副部会長、桃井委員、秋山委員、土屋厚子委員、  
土屋せつ子委員、柳沢委員、武重委員、佐藤委員、中島委員

【事務局】佐藤企画課長、若林課長補佐（企画調整係長）、市村企画員、佐藤

1 開会

2 部会長挨拶

3 議 事

(1) 第二次佐久市総合計画前期基本計画の策定について

- ・事務局より、第二次佐久市総合計画前期基本計画骨子案のうち、第2章について施策毎に説明。その後、部会において審議。

(資料1)

ア 資料の見方に関する質問・意見

なし

イ 第2章 質問・意見

	資料1 P25 施策名：公共施設
(委 員)	前期基本計画の主な取組の(2)公共施設の管理方法の3点目に記載のある「未導入の取組」は、具体的なものを想定しているのでしょうか。
(事務局)	具体的にはまだ決まっておりません。佐久市でも似たような取組として平尾山公園に建設中の温水利用型健康運動施設にDBO方式を採用していますが、今回ご質問いただいた件については、PFIやPPPも含め調査・研究を行ってまいりたいと考えております。PFIの例として多いのは建物ですが、例えば道路を維持管理まで含めて包括的に民間の方に管理を委ねるといったような事例もございます。このように、ものや場所によって様々なやり方があると思います。

	<p>ますので、まずは取組自体を検討し、良い手法があれば導入してまいりたいと考えております。</p>
(委員)	<p>臼田に現在整備中の健康活動サポートセンターは、どのように整備されているのでしょうか。新たな管理運営の手法を用いるのでしょうか。</p>
(事務局)	<p>臼田健康活動サポートセンターは国の補助金をいただきながら市で事業を実施しております。このセンターには健康管理や子育て支援のブース、チャレンジショップなど様々な機能が入っています。後々の管理形態については、それぞれの施設機能に合わせ、指定管理者制度といった民間活力の導入などを検討するようにはしていません。</p> <p>また、地域おこし協力隊の活動として、当施設を使った事業を実施する予定です。直接の管理の話ではないのですが、施設を用いてまち・ひとの活性化につながるような取組を進めております。</p>
(委員)	<p>振興公社による管理も同じようなものでしょうか。</p>
(事務局)	<p>地方自治法の改正前は、公の施設の管理委託先は、振興公社など「普通地方公共団体が出資している法人で政令で定めるもの又は公共団体若しくは公共的団体」に限られていましたが、法改正後は指定管理者制度に変更され、民間事業者による公の施設の管理が可能となりました。また、本来の目的が特定の団体に依頼するほうが良いという性質の案件もあるので、その場合は個別にやっていただくかたちをとっております。</p> <p>ですが、基本的には、指定管理者制度の目的のとおり、公共施設の管理は市が直接行うより、民間の皆さんにやっていただいて、より施設の魅力の向上へつなげていきたいと考えております。振興公社もいいところがありますから、振興公社にやっていただいている施設もあります。</p>
(委員)	<p>アダプトシステムについて記載がありますが、第1次総合計画の進行管理において導入数が伸び悩んでいる現状を踏まえ、第2次総合計画に主たる維持管理の手法と位置付け、導入を進めていくのはいかがかと思われるので、記載を整理すべきではないでしょうか。</p>

<p>(事務局)</p>	<p>アダプトシステムは現在、ボランティアとして出来る範囲でやっ ていただいております。この手法により全てを維持管理していくと いうイメージでは捉えておりませんが、最後の記載は検討させてい ただければと思います。</p>
<p>(部会長)</p>	<p>それでは宜しいでしょうか。もし他に何かございましたら、事務 局の方にご連絡いただければと思います。</p>
	<p>資料 1 P27 施策名：住宅</p>
<p>(委員)</p>	<p>現状と課題に空き家に関する記載がありますが、佐久市の空き家 は累計でどのくらいあるのでしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>総務省の住宅・土地統計調査によると、平成 25 年度時点で 9, 850 戸です。</p>
<p>(委員)</p>	<p>空き家を借りたい、または住みたいという人はどれくらいいるの でしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>空き家バンクの登録件数は平成 27 年 10 月時点で 56 件、県下 19 市のうち登録件数は第 1 位でございます。合わせて、それが契 約にどれくらい結びついているかでございますが、平成 26 年度で 45 件の契約となっております。これまでの累計といたしましては、 平成 20 年度の開始から 351 件、全国 1 位の実績でございます。</p>
<p>(委員)</p>	<p>空き家調査では、使える空き家と特定空家の判別まで行うのでし ょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>平成 27 年度に空家等対策の推進に関する特別措置法が施行さ れ、空き家対策が本格的になってきております。先程お伝えした統 計上の数値のように、空き家の数は今まで把握ができていました。 ですが、具体的にそれらの空き家がまわりの皆さんの生活に支障を きたすような危険なものであるかどうか、把握しないといけないと いうことがございまして、平成 28 年度から 29 年度の 2 カ年にわ たり、調査を進めているところでございます。</p>

<p>(部会長)</p>	<p>それでは宜しいでしょうか。もし他に何かございましたら、事務局の方にご連絡いただければと思います。</p> <p>資料 1 P 29 施策名：高速交通ネットワーク</p>
<p>(委員)</p>	<p>北陸新幹線金沢延伸から 1 年が経過しましたが、現状は減少しているのでしょうか、それとも増加しているのでしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>J R 東日本の公表数値によると、平成 2 6 年度は 2, 8 3 2 人、平成 2 5 年度は 2, 8 4 3 人でございます。ただ、開通した時から比べると、佐久平駅の乗降客数は増えています。他の県内の新幹線駅と比べ、通勤・通学の定期券利用者数が非常に高いことが佐久平駅の乗降客の特徴です。</p>
<p>(委員)</p>	<p>乗降客数を増やすため、どのような取組を行っているのでしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>中南信の企業・団体を対象とした佐久平駅駐車場における『『あさま』でビューン！！パークアンドライド事業』を実施しております。実際、中央線を使うよりは東京・東北に早く行けますし、遅くまで東京に滞在できるというメリットもあります。</p> <p>また、佐久市に移住される方の住宅取得費や中古住宅の改修費、新幹線通勤定期券購入費を対象とした補助制度がございます。定期券購入費への補助は佐久平駅の乗降客数の増加対策を担っている部分もあります。これらの事業も含めまして、これから新しい取組も検討してまいりたいと考えております。</p>
<p>(委員)</p>	<p>松本・佐久間の地域高規格道路の整備に関する現状を教えてください。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>この道路については当然、佐久市は必要と考えております。関係市町村と期成同盟会をつくり、国や県に要望活動を行っている状況でございます。</p>
<p>(委員)</p>	<p>松本・上田間の国道 1 4 3 号青木峠トンネルの整備のほうは早く</p>

	完成するのでは。
(委員)	上田から松本まで平井寺トンネルと三才山トンネルを使えば、早くて50分で到着します。上田から安曇野に行くのにも1時間30分もかからず行くことができます。今、上田市がNHK大河ドラマ「真田丸」の放送を契機として観光需要の掘り起こしを行っています。松本市と連携し定期観光路線バスを運行しています。このように佐久から松本を結ぶことができれば、非常に便利だと思います。
(部会長)	それでは宜しいでしょうか。もし他に何かございましたら、事務局の方にご連絡いただければと思います。
	資料1 P31 施策名：地域交通ネットワーク
(委員)	東西幹線は継続して整備をしていくのでしょうか。
(事務局)	現在は春日の集落から長者原の上ったところまでが整備されていますが、この先については地元と調整中でございます。
(委員)	事業はしっかりと実施していただきたい。全体的な意見であります。総合計画に記載しても事業がそのとおりに実現されないようでは意味がないと思います。
(事務局)	まず、計画に載せない事業が進みませんし、記載された事業は実現を目指し取り組んでおります。
(部会長)	それでは宜しいでしょうか。もし他に何かございましたら、事務局の方へ適宜ご連絡いただければと思います。

(2) 第二次国土利用計画（佐久市計画）の策定について

- ・事務局より、第二次国土利用計画（佐久市計画）の基本方針・基本方向概要について説明。その後、部会において審議。

(資料2)

ア 資料の見方に関する質問・意見

なし

イ 第二次国土利用計画（佐久市計画） 質問・意見

(委員)	佐久市は交通面などとても住みよいところだと思います。
(委員)	佐久ブランドの発信とありますが、佐久鯉以外にも何かあるのではないのでしょうか。首都圏でも佐久に興味がある人が多く、中山道など訪れている人もいます。より魅力を感じることが出来るような発信を考えるべきではないのでしょうか。
(委員)	今後の議論の進め方についてですが、目玉事業を絞り集中的に議論した方が良いのではないのでしょうか。
(部会長)	それでは宜しいですか。それでは、議事を終了させていただきます。

(3) その他

- ・次回会議の日程について連絡

次回は

- ・残りの項目（第3章）については、次回の部会にて審議する。

6 閉 会